



長岡京市議会議員 大伴まさのり 市議会レポート

福祉でまちづくり

第14号

2005年1月 発行人/大伴 雅章 長岡京市八条が丘1-2-3-501
 TEL・FAX 075-951-1133 E-mail m_ohtomo1020@ybb.ne.jp
 URL (ホームページ) http://www.geocities.jp/m_ohtomo1020/

長岡京市の水道を考える！

『 地下水ですべてまかなえは、非現実的です！ 』

昨年末の12月議会で、市は、今年4月から、標準家庭で月平均575円の値上げの議案を議会に提出いたしました。

このことをうけて、私が所属する民主党議員団（宮小路市会議員と私）と泉ケンタ衆議院議員、中小路健吾府会議員の4人で勉強会を再三開催し、さらに、水道局と浄水場の現場の視察を行い、幾多の条件をつけて、現状の中では、やむなしとの結論で賛成いたしました。

以下その理由であります。

1. 本市の水道の現状

昭和40年頃から、人口急増と多くの工場の進出とで、水不足に悩み、地下水の過剰くみ上げで水位低下をもたらし、市は府営水道導入を要望いたしました。そして、30年もの歳月を掛けて、平成12年に府営水道が導入されました。

しかし、水の需要量が予測を下回った為、現状のままでは、累積欠損金が大幅に出ることがわかりました。

そこで市は、多くの市民の方や専門家による水道事業懇談会を立ち上げ、今後どうするかを考えていただきました。

2. 水道事業懇談会の提言

この懇談会は、専門委員、市民団体委員、市民公募委員からなり、わずか、1年もの間に、17回も精力的に会議を開催され、俗に言う、諮問の為の諮問委員会ではなく、本当に熱心に論議を重ねられ（議事録を読むと良くわかります＝市のH. Pで公開されています）幾多の提言をされました。

その中のひとつが、今回の水道料金の値上げであります。 泉ケンタ、私、宮小路、中小路 各議員

『 値上げ反対（誰でもこのことだけなら、そうです）と地下水ですべてまかなえ 』は、くみ上げ可能量と水量を考えると、無理な話で、さらに仮にできたとしても、設備の変換や、新しい設備投資でもっと多くの負担が市民にかかるということも、この中でよくわかり、賛成いたしました。



熱心に浄水場で担当者の説明を聞く



長岡京市議会議員 大伴まさのり 市議会レポート

ホントにそうなの？ 某党のビラの中身

その1

『おいしい地下水をまもる市民実行委員会』なる団体が17,599名の署名を集めて請願を出され、共産党以外の議員の反対で、値上げになった。
値上げに賛成した議員は、とすることで、共産党以外の議員の個人名が列記。

請願署名を集めるときの内部マニュアルとして、誰でもいい（子供でも、市民以外でも）勿論合法ですが・・・？ とりあえず、値上げを前面に出して名前を書いてもらう。E, T, C

その2

そのことを盾に、『値上げ けしからん』論での市民へのアプローチ

表の記事に書いた、例えば、水道事業懇談会のことは、内容も含めて、市民に知らせず！

その3

『赤字会計がどこまでも』とか『暮らしの水は地下水でまかなえる』

科学的・財政的根拠は、自分の党でだけの見解、客観的な懇談会の数字に一切触れず！

その4、

暮らしの水は地下水で、高い府営水道は企業に

企業は採算性を最重要課題にしています。設備投資をして、さらに、支出が多くなれば、本市からの撤退を考えます。市の税収、賑わい等いろいろな社会問題が発生します。企業とは、共存共栄であるべきと考えます。

その5、その6 等々ありますが、詳しくは私の H. P で！

★募金にご協力★ 心から感謝します！

1月に入って、私が所属する民主党では、昨年末発生した、スマトラ島沖地震による、地震と津波の災害の犠牲者を支援する為、募金活動を活発に行いました。

本市では、阪急長岡天神駅前にて、先輩議員の宮小路議員と中小路府議とで、寒さにも負けず、必死に訴えました。多くの皆様から、募金を頂き心から、感謝し、御礼申し上げます。



私と宮小路市議（右端）